

＜令和6年度＞

アメニティホーム ルピナス高砂 事業計画書

[重点目標]

ケアリーバーの問題を含めた多様な子どもに対して、施設は継続的な養育・自立支援に取り組まなければならない。そのため、施設機能の強化や養育の質の向上を図り、持続可能な施設運営を目指す。

※ケアリーバー：児童養護施設等を退所した者など社会的養護を離れた者。頼れる保護者等がないことで、退所後の生活に課題や不安を抱える者。

1 子どもの人権・権利擁護

子どもの人権・権利擁護についての職員の知識、認識を深め、子ども自身が考え意思決定できる機会を保障し、日々の子どもの生活を大切にした養育を実践する。

2 養育の資質の向上

ケアニーズの高い子どもに対する支援の充実を図る。また、多様な子ども等への支援のために、職員の専門性の向上を図る。

3 地域支援

地域における子育て支援の充実を図る。また里親支援、アフターケアの充実など施設養育の連続性の中での自立支援の充実を図る。

4 持続可能な施設運営

災害時等に対する危機管理体制の充実を図る。また、安定的な人材確保、人材育成を図る。

[事業計画]

職員体制 施設長 1 名、直接処遇職員(加配合む)16 名、心理士 1 名、書記 1 名、調理等 4 名
正規職員 18 名、フルタイムパート職員 6 名、パートタイム職員 4 名
シルバー人材センター 4 名 計 32 名

入所定員及び利用見込み

- 入所定員 30 名 (令和 5 年度入所率：90.6% 令和 6 年度見込み：90%)
- 一時保護委託 (令和 5 年度利用日数：147 日 令和 6 年度見込み：140 日)
- ショートステイ (令和 5 年度利用日数：205 日 令和 6 年度見込み：180 日)